

令和5年度上越市美術展覧会 第1回運営委員会

次 第

日時 令和5年5月11日（木）午前10時30分から

会場 高田城址公園オーレンプラザ 研修室・会議室

1 開 会

2 運営委員長あいさつ

3 議 題

(1) 上越市美術展覧会内規の一部改正について（公開） 1

(2) 第52回上越市美術展覧会について（公開）

ア 開催計画について 2

イ 展示レイアウトについて 3

ウ 応募要項について 7

エ 審査員の推薦と決定について 9

オ 作品鑑賞会の日程、講師について 11

(3) ポスターについて（公開）

(4) その他（公開）

4 閉 会

上越市美術展覧会運営委員会委員名簿

任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

委嘱（任命）の日	氏名	選出区分	部門	備考
令和4年4月1日	洞谷 亜里佐	専門委員	日本画	上越教育大学 教授 運営委員会委員長
令和4年4月1日	小林 充也	〃	〃	日展会友
令和4年4月1日	五十嵐 正	〃	洋画・版画	市展無鑑査
令和4年4月1日	堀川 紀夫	〃	〃	市展無鑑査 運営委員会副委員長
令和4年4月1日	松尾 大介	〃	彫刻・立体造形	上越教育大学 教授
令和4年4月1日	大藏 豊彦	〃	工芸・グラフィックデザイン	日本工芸会 正会員
令和4年4月1日	兪 期天	〃	〃	上越教育大学 講師
令和4年4月1日	押木 秀樹	〃	書道	上越教育大学 教授
令和4年4月1日	山田 真一	〃	〃	久比岐野書道会 顧問・相談役
令和4年4月1日	藤野 正二	〃	写真	日本写真協会 会員
令和4年4月1日	関 敏雄	〃	〃	日本写真協会 会員
令和4年4月1日	佐藤 勝則	学識経験者	—	新潟日報社 上越支社長

顧問 筑波 進（前運営委員会委員長）

上越市美術展覧会内規の一部改正について

1 改正の要旨

出品規定について、以下のポイントで表現等の見直しを図るもの。

- ・より分かりやすい表現とする。
- ・可能な限り、具体的で明確に表記する。
- ・各部門間での表現に統一感を持たせる。

2 その他

改正にあたっては、新潟県美術展覧会や他の公募展の出品規定を参考とする。

第 52 回上越市美術展覧会の開催計画について

1 会期

令和 5 年 10 月 1 日（日）～9 日（月・祝）[9 日間] 午前 10 時～午後 6 時

※1 日(日) 午前 9 時 20 分から表彰式、開場式を実施

※9 日(月・祝) は作品返却のため午後 4 時まで

2 会場（各部門展示場）

会場施設名	部屋名	部門
高田城址公園 オーレンプラザ	ホール	日本画 洋画・版画
	研修室・会議室	彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン
ミュゼ雪小町 (あすとびあ高田 5 階)	ギャラリー A・B・C	書道
		写真
	多目的室	写真

3 作品受付日時及び会場

日程	時間	会場	部門
9 月 19 日（火）	午前 10 時～ 午後 7 時	高田城址公園 オーレンプラザ	日本画 洋画・版画 彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン
9 月 20 日（水）		ミュゼ雪小町 (あすとびあ高田 5 階)	書道 写真

4 作品審査

日 時 9 月 23 日（土） 午後 0 時 30 分～ 運営委員会 [入賞数・佳作数を決定]
午後 1 時 15 分～ 審査員・運営委員顔合わせ
午後 2 時～ 作品審査

5 表彰式・開場式

日 時 10 月 1 日（日）午前 9 時 20 分～

会 場 高田城址公園オーレンプラザ ホール前ロビー

6 作品講評会及び作品鑑賞会

講評会 9 月 23 日（土） 午後 3 時 30 分～

鑑賞会 市展会期中の土日・祝日（各部門 1 時間程度 1 回）

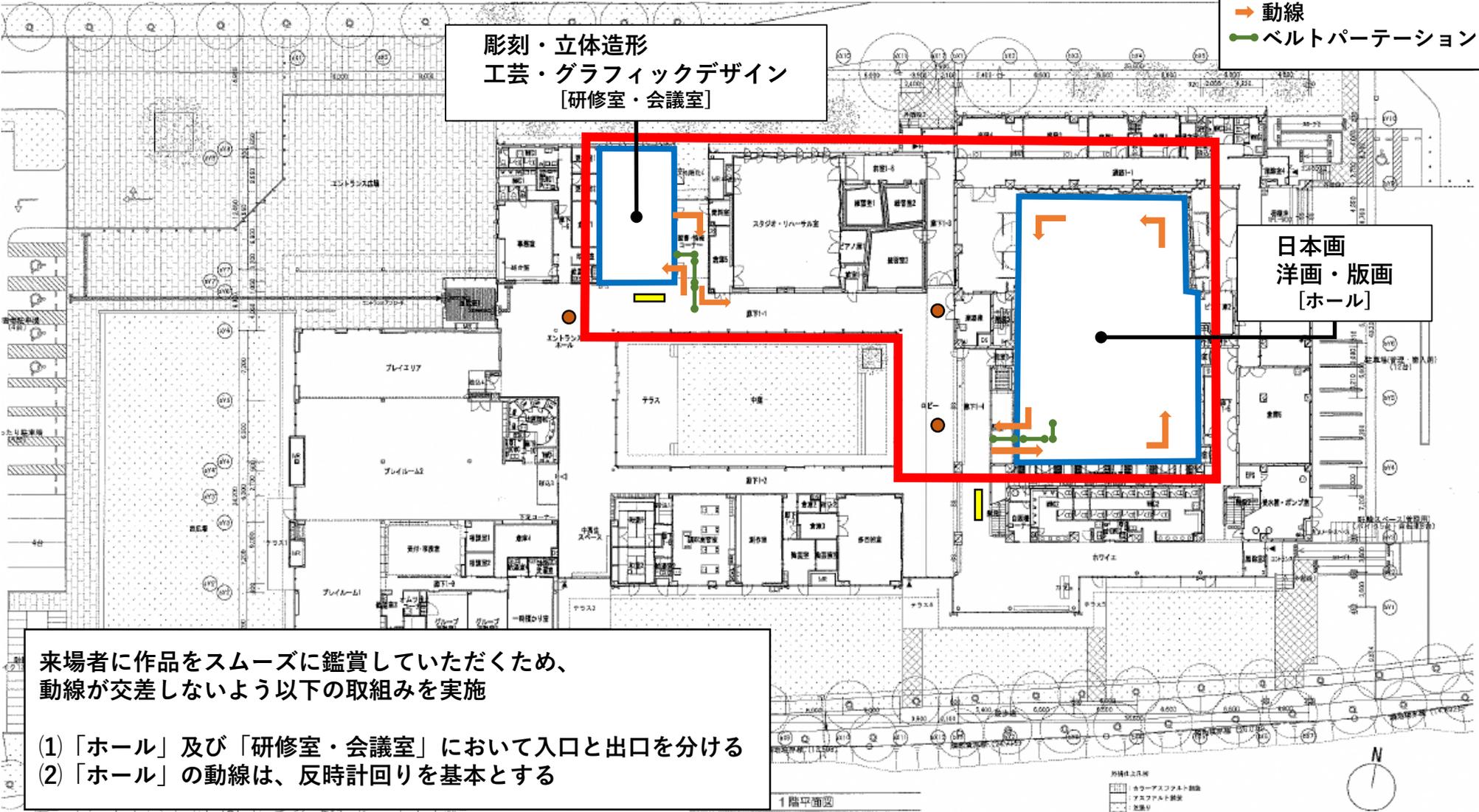
令和5年度 第52回上越市美術展覧会 展示レイアウト
オーレンプラザ会場【全体】

<凡例>

- 受付(2)
- とんぼ(3)
- 動線
- ベルトパーテーション

彫刻・立体造形
工芸・グラフィックデザイン
[研修室・会議室]

日本画
洋画・版画
[ホール]



来場者に作品をスムーズに鑑賞していただくため、
動線が交差しないよう以下の取組みを実施

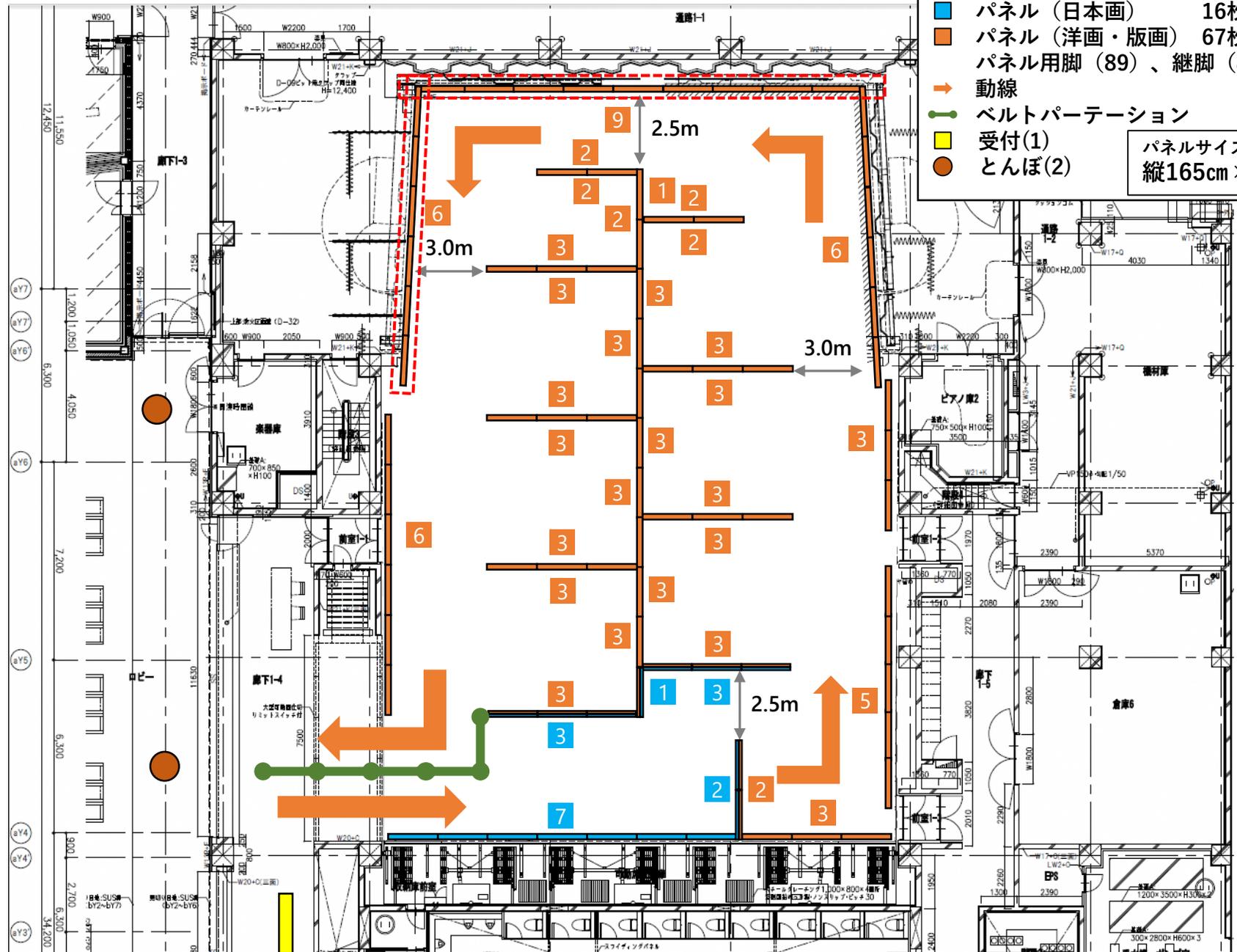
- (1) 「ホール」及び「研修室・会議室」において入口と出口を分ける
- (2) 「ホール」の動線は、反時計回りを基本とする

1階平面図

所轄地上部

- カラーアスファルト舗装
- アスファルト舗装
- 地盤
- コンクリート舗装(歩道用)

令和5年度 第52回上越市美術展覧会 展示レイアウト
オーレンプラザ会場【ホール】

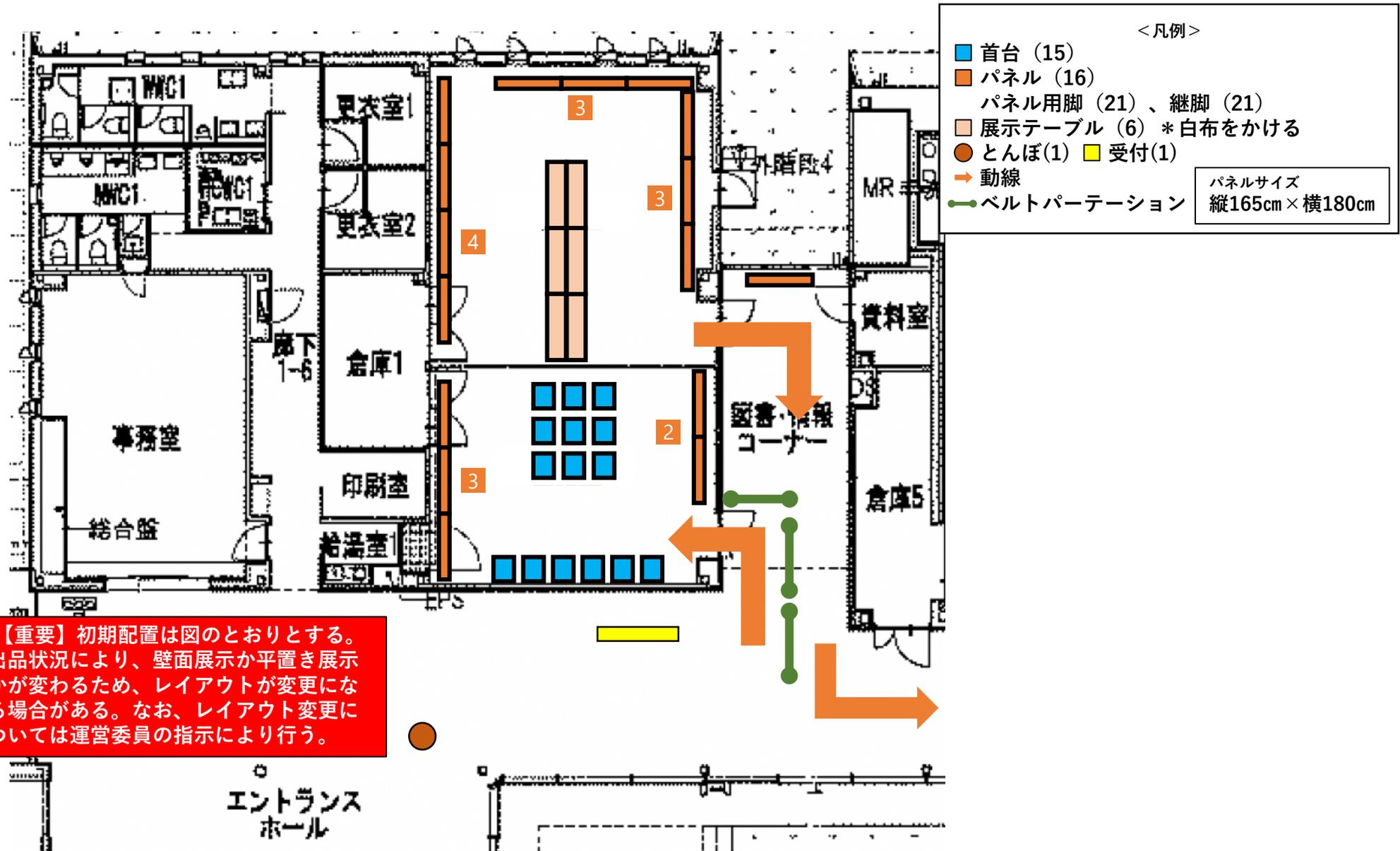


<凡例>

- パネル（日本画） 16枚（16面）
- パネル（洋画・版画） 67枚（105面）
- パネル用脚（89）、継脚（89）
- 動線
- ベルトパーテーション
- 受付(1)
- とんぼ(2)

パネルサイズ
縦165cm×横180cm

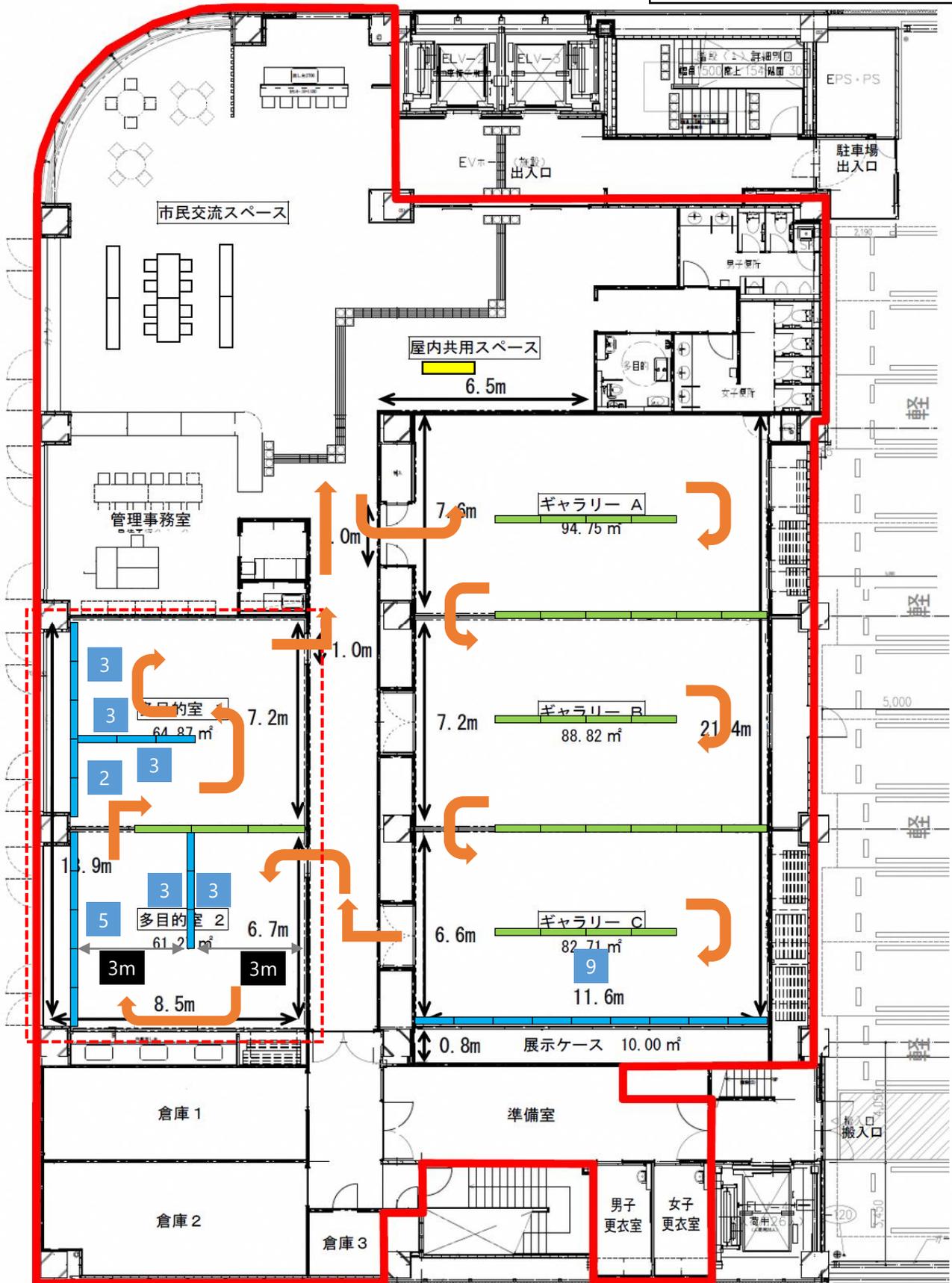
令和5年度 第52回上越市美術展覧会 展示レイアウト
オーレンプラザ会場【研修室・会議室】



令和5年度 第52回上越市美術展覧会 展示レイアウト
 ミュゼ雪小町

<凡例>
 ■ パネル 25枚 (31面)
 ■ 受付(1)
 → 動線

パネルサイズ
 縦180cm×横120cm



<p>出品規定 (各部門共通)</p>	<p>※出品者本人が制作した未発表の作品。ただし、個展、グループ展(校内展、卒業・修了制作展を含む)で展示した作品は可とします。 ※海外・全国・地方の公募展に展示された作品及び出版物に掲載された作品、並びにそれらを手直した作品は出品できません。 ※額装の作品は、プラスチックまたはアクリル額装とします。(ガラス額装は使用不可) ※壁面に掲示する作品は、<u>作品重量に耐えるヒートンと紐を必ず付けてください。</u> ※展示時の安全性・安定性に不安がある作品は出品できません。 ※出品点数は、各部門とも1人2点までとします。</p>
<p>出品規定 (部門別)</p>	<p>第1部 日本画(彩色・水墨ほか)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品の大きさは、8号～50号とします。長尺物は、面積換算して先サイズの範囲とします。 額装とし、額幅は片側6cm以内とします。軸装は不可とします。 <p>第2部 洋画(油彩・水彩・パステルほか)・版画(木版・リトグラフ・セリグラフほか)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品の大きさは、洋画は8号～50号、版画はA4判～A1判とします。 額装または枠張りとし、額幅は片側6cm以内とします。 <p>第3部 彫刻(塑像・木彫・石彫ほか)・立体造形(オブジェ・インスタレーションなど立体による自由な作品)</p> <ul style="list-style-type: none"> 底面積150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100 kg以内とします。 出品目録に材質を必ず記入してください。 <p>第4部 工芸・グラフィックデザイン</p> <p>【工芸】(金工・陶芸・染織・木竹紙工・人形・七宝・漆芸ほか)</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁面を使用する作品は、縦180cm×横140cm以内とします。 立体作品は、底面積150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100 kg以内とします。 出品目録に材質を必ず記入してください。 <p>【グラフィックデザイン】(手描き作品、デジタル作品)</p> <ul style="list-style-type: none"> A4判～B1判とします。 デジタル作品(静止画・プリントアウトしたもの)、手描き作品(コラージュも含む)、または併用も可とします。 額装またはパネル仕上げとします。また、既成作品の複製は不可とします。 出品目録に材質を必ず記入してください。 <p>第5部 書道(書・篆刻・刻字)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品の大きさは仕上がり寸法で、縦作品の場合、縦182cm×横85cm以内、横作品の場合、横167cm×縦76cm以内とします。 額装とし、軸装は不可とします。 釈文を作品とともに提出してください。 <p>第6部 写真(フィルム写真・デジタル写真)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単写真は、プリントサイズで半切(A3ノビを含む)～全倍とし、額または枠のサイズを73cm×103cm以内とします。 組写真は、枠内の写真の大きさは自由とし、額または枠のサイズを73cm×103cm以内とします。 著しいデジタル加工と認められたものは不可とします。
<p>留意事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> 作品受付後でも出品規定外と運営委員会が認めたものは、審査対象外となります。 出品作品は十分に保護しますが、紐切れによる破損、不慮の災害、事故または搬出指定時間を過ぎたものについては、その責任を負いません。 著作権・肖像権や、盗作・類似作品などを含め問題が生じないよう留意してください。当該事案に関する訴訟等には主催者は一切関知いたしません。 上記に該当する場合は、作品の展示、審査結果を取り消す場合があります。 入賞、入選作品の著作権は、市展開催中、主催者に帰属します。 入選・入賞した作品は、目録に氏名・題名を掲載するほか、今後の公的な目的をもつ刊行物に使用することがあります。また、目録は市ホームページにも掲載します。(入賞作品は写真も掲載します。) 入賞した作品の写真は次回の市展チラシ・ポスターデザインに利用することがあります。なお、チラシ・ポスターデザインへの加工の際に、主催者にて作品写真を加工、補作する場合があります。 出品目録等に記載された個人情報、上越市美術展覧会に関する業務以外には使用しません。なお、受賞者については、連絡先を報道機関に情報提供します。
<p>開場式・表彰式</p>	<p>10月1日(日)午前9時20分～ 高田城址公園オーレンプラザ ホール前ロビー</p>
<p>無鑑査推薦</p>	<p>市展の同一部門において一定の成績をおさめた方を、無鑑査出品候補者として市展運営委員会に推薦します。</p>
<p>問合せ</p>	<p>上越市美術展覧会事務局(上越市教育委員会 社会教育課) 〒942-8563 上越市下門前1770番地(上越市教育プラザ内) Tel.025-545-9245</p>

審査員の推薦と決定について

1 選出方法

- ・運営委員は担当部門ごとに審査員1名の推薦をお願いします。
- ・6月5日(月)までに別紙「第52回上越市美術展覧会審査員推薦書」を事務局へご提出ください。
- ・各部門の運営委員と事務局で審査員を決定します。

2 審査員日程(予定)

令和5年9月23日(土)

時間	内容	会場
～午後0時15分	送迎 (上越妙高駅もしくは高田駅～ オーレンプラザ)	(移動) <上越妙高駅> 東京駅発 → 上越妙高駅着 11:23 金沢駅発 → 上越妙高駅着 12:00 <高田駅> 新潟駅発 → 高田駅着 11:43
午後0時15分～ 1時15分	昼食 (事務局でお弁当を手配)	オーレンプラザ 楽屋
午後1時15分～ 1時45分	審査員・運営委員顔合わせ	オーレンプラザ 多目的室
午後1時45分～ 1時55分	各審査会場へ移動	(移動)
午後2時～ 5時30分	作品審査【非公開】	各審査会場 オーレンプラザ/ミュゼ雪小町
(午後3時30分～ 4時30分)	作品講評会【公開】	
(午後4時30分～ 5時30分)	講評原稿作成	
午後5時40分～ 5時50分	懇親会会場へ移動 到着後、ホテルチェックイン	(移動)
午後6時30分～	懇親会	アートホテル上越 11F 妙高

3 謝礼について

審査員謝礼 90,000円(税込) ※後日、指定口座へ振込(源泉所得税控除対象外)

4 交通費・宿泊費等について

- ・審査当日の宿泊費と往復の交通費(ご自宅の最寄駅～発着駅までの費用)は市の旅費規程に基づきお支払します。※切符等の手配は各審査員をお願いします。
- ・宿泊場所は、「アートホテル上越(上越市本町5-1-11)」を予定しています。
- ・9月23日(土)の夕食(懇親会)は事務局で用意します。
- ・9月24日(日)の朝食は宿泊費に含まれます。

作品鑑賞会の日程、講師について

1 講師

部門ごとに運営委員1名を選出ください。

2 謝礼について

解説謝礼・・・3,000円

3 開催日

市展会期中の土日・祝日（各部門1時間程度1回）

- ① 10月1日（日） 13:30～14:30、14:30～15:30
- ② 10月7日（土） 11:00～12:00、13:30～14:30、14:30～15:30
- ③ 10月8日（日） 11:00～12:00、13:30～14:30、14:30～15:30
- ④ 10月9日（月・祝） 11:00～12:00、13:30～14:30、14:30～15:30

4 その他

- ・ 講師としてご選出いただいた方は、別紙「作品鑑賞会の日程、講師 報告用紙」に、鑑賞会の希望日程（第2希望まで）をご記入ください。
- ・ 6月5日（月）までに事務局へ用紙をご提出いただくか、電話連絡をお願いします。（Fax可：025-545-9272）

作品鑑賞会の日程、講師 報告用紙

部門： _____

講師（氏名）： _____

	10月1日 (日)	10月7日 (土)	10月8日 (日)	10月9日 (月・祝)
11:00～12:00				
13:30～14:30				
14:30～15:30				

第1希望の日時へ ①

第2希望の日時へ ②

※6月5日（月）までに提出くださるようお願い申し上げます。（FAX可：025-545-9272）